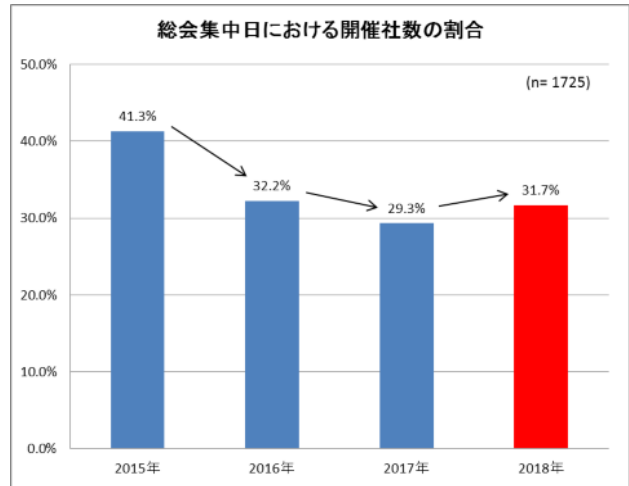


2018年3月期上場会社の定時株主総会の傾向について*

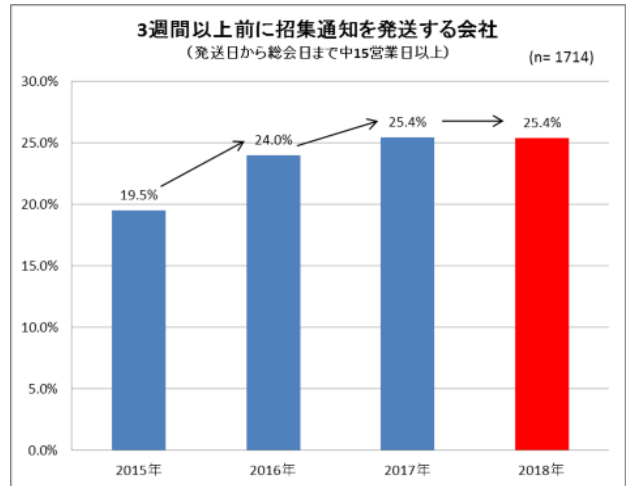
1. 定時株主総会開催日の集中度合い

本年の3月期上場会社の定時株主総会の開催は**6月28日(木)**が最も集中する日となっており、**31.7%**(547社)が開催を予定しています。当該日における集中度合いは、コーポレートガバナンス・コードの制定後の水準が維持されております。



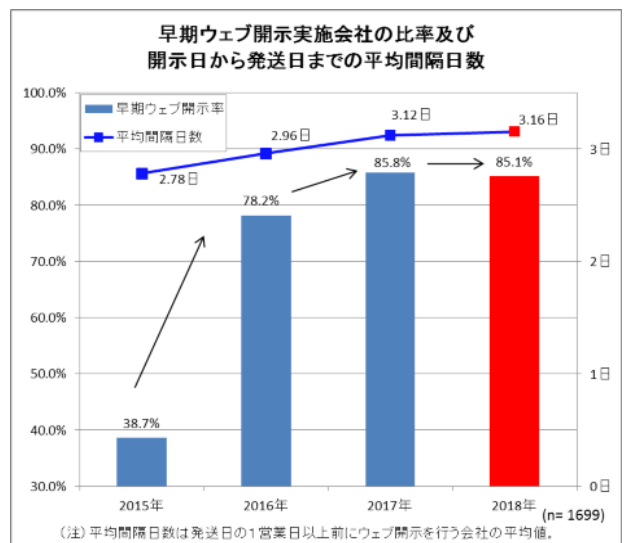
2. 招集通知の早期発送

招集通知を定時株主総会の**3週間(中15営業日)以上前**に発送を行う予定の会社は**25.4%**(435社)となっており、昨年と横ばいの水準となっています。(法令では、株主総会開催日の2週間前までに招集通知を発送することとなっています。)



3. 早期ウェブ開示

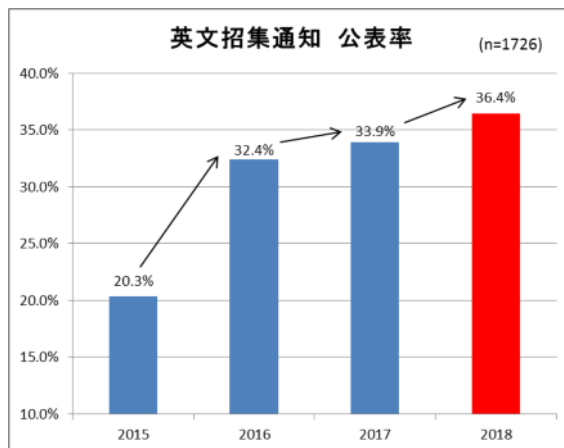
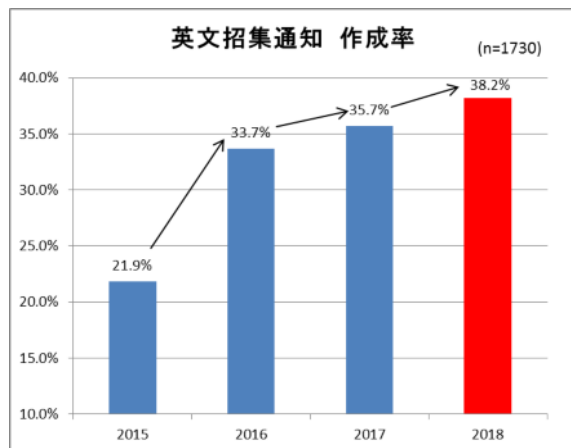
早期ウェブ開示(招集通知の発送日より前に自社等ウェブサイトにて招集通知を電子的に公表すること)を行っている会社は、本年で**85.1%**(1,446社)となっており、昨年と横ばいの水準となっています。また、ウェブサイトでの開示日と招集通知の発送日との間隔の平均日数(営業日数)は、本年では**3.16営業日**となり、年を追うごとに早期に公表する傾向にあります。



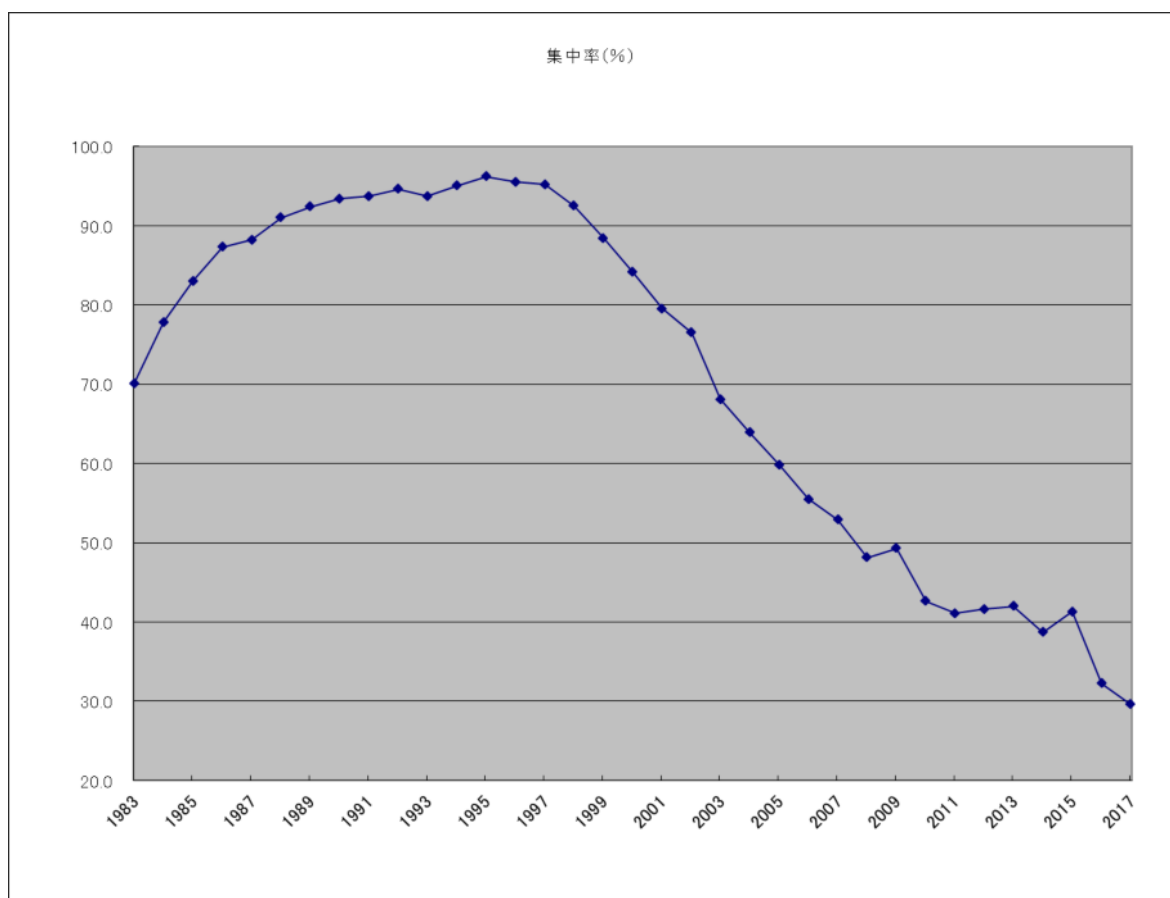
*2015年～2017年の数値は、当該各年における当取引所が行いました本調査の最終集計の数値をもとに計算しています。2018年の数値は、2018年4月30日までに回答のあった1,753社(全3月期決算会社の75%)をもとに集計しています。また、比率の算定にあたっては、回答のあった上場会社のうち該当項目を未定と回答した上場会社の数を除いています。

4. 英文招集通知の作成・公表

英文招集通知(抄訳を含みます。)を作成している会社は、本年度で **38.2%** (661 社)、それらをウェブサイトにて公表を行っている会社は **36.4%** (629 社)と、いずれも過去最高であった昨年を上回っており、コーポレートガバナンス・コード制定以降、引き続き増加傾向にあります。



【ご参考】 長期的な総会開催日の集中率の推移 (実績)



以上